

3. 教職員に対する研究会、研修会等の開催

3-1 私情協大会

本大会は、私立大学における教育への情報技術の活用ならびに教育支援環境に亘る高度情報化に関連する種々の問題について、関係者に的確な情報を提供するとともに、討議及び情報交換を通じて相互に理解を深め、もって会員大学の教育・研究及び支援環境の充実向上に寄与することを目的として、継続開催している。なお、本大会の企画及び運営・準備にあたっては、運営を専門とする事業実施機関として、私情協大会運営委員会（委員長：向殿政男、明治大学）を設置して対応した。

(1) プログラムの決定

平成13年度第15回の開催に臨み、運営委員会では次のような方針のもとに開催プログラムを決定した。

- ① 参加者が減少してきている問題の一つに、私情協大会の名称が関係していると判断し、名称の変更を検討したが結論が出なかったため、今回のメインテーマを「サイバー・キャンパスに向けて」と題し、それを全面に出して開催要項を作成した。
- ② 大会1日目は、ネットワークを活用した大学教育の新しい姿を紹介するとともに大学としての取り組みの状況、私情協のサイバー・キャンパス・コンソーシアム事業の紹介を行うため、冒頭に政府の基本方針を「国のIT化戦略と大学への提言」と題して、IT戦略本部等で提言の石井威望氏（東京大学名誉教授）の基調講演を企画した。続いて、インターネットを利用した遠隔授業で単位を取得できる例として、信州大学より「ネットで単位習得」の事例と、サイバーキャンパスの構築に取り組んでいる青山学院より「サイバー教育システムの構築」の実例紹介とした。また、午後には、「ITを用いた教育のグローバル化」と題して法政大学の取り組みの紹介とした。この他、私情協の活動報告として、サイバーキャンパスコンソーシアムの構想と、日米マルチメディア教育セミナーの報告とした。
- ③ 大会2日目では、情報技術を活用した教育や情報環境に関する研究事例について、一般公募により広く発表を募るため、昨年同様、事例発表に限定し、有料で非加盟私立・短期大学からの発表参加を認め、公募した。

- ④ 大会3日目では、例年同様、実践的な内容や技術面の話題を中心としたテーマとし、午前は「授業へのIT導入の先端的試み」と題して、外国語、経済・経営、建築学分野でのIT導入についての事例を紹介するほか、チャットを利用した授業についての話題を提供することとした。また、午後からは「次世代情報端末の技術動向と授業への活用」と題して、企業によるPDA等技術動向と、大学での活用事例についての話題を提供することとした。

(2) 開催結果

以上の方針をもとに、次ページの通り開催要項及び日程を決定し、9月11日、12日、13日の3日間に亘り、東京市ヶ谷の私学会館を会場に開催した。参加大学は、153大学、17短大、賛助会員は20社で、3日間の参加者数は事例発表者、賛助会員を含めて471名となり、昨年度よりも50名少ない結果となった。参加者が大幅に減った要因としては、開催時期が後期の授業開始時期と重なったことが考えられる。

なお、大会の概要は巻末の資料編【資料8】を参照されたい。

(3) 次年度への準備

大会後、運営委員会では、参加者からのアンケートを踏まえて、平成14年度の開催方針について検討を行った。日程及び会場は、9月3日から5日の3日間、私学会館（東京、市ヶ谷）に決定した。平成14年度のプログラムの内容は、企業や大学におけるe-Learningへの取り組みについての情報提供、セキュリティポリシー、教材開発や教室運営の支援システムの技術動向、その他情報技術活用事例の情報提供について検討を進めている。また、文部科学省の後援事業となるよう準備を進め、14年度より大会の名称を「大学情報化全国大会」に改めることとした。

14年度より、大会は文部科学省の後援事業として申請しているため、参加対象をこれまでの加盟校以外の非加盟の私立大学・短期大学および国公立の大学・短期大学も加えることとした。また、大会2日目の事例発表についても、非加盟の私立大学・短期大学に加えて国公立の大学・短期大学の発表参加について認めることとした。なお、13年度までは実践経験のある「事例発表」としていたが、14年度より「大会発表」と名称変更し、募集範囲を計画段階のものも含めて募集することとした。

サイバーキャンパスに向けてー 第15回私情協大会プログラム

9月11日(火)	9月12日(水)	9月13日(木)																																																																																												
<p>10:00 開会挨拶</p> <p>10:10 講演 「国のIT化戦略と大学への提言」 石井 威留氏 (東瓦大学名誉教授)</p> <p>11:10 講演 「ネットで単位修得」 不破 孝氏 (信州大学工学部情報工学科助教授)</p> <p>「サイバー教育システムの構築」 辻 正直氏 (岡山学院大学副学長)</p> <p>12:30 昼食 (60分)</p> <p>13:30 講演 「ITを用いた教育のグローバル化」 清成 忠男氏 (法政大学総長)</p> <p>14:30 休養 (20分)</p> <p>14:50 私情協の取り組み 「サイバー・キャンパス・コンソーシアム」 社団法人 私立大学情報教育協会 会長 戸高 敏之氏 副会長 白井 克彦氏</p> <p>15:50 紹介・説明 「ハーバード大学、MITにおけるIT戦略」 「高度情報化推進の私学助成」 社団法人 私立大学情報教育協会事務局</p> <p>16:20 終了</p>	<p>10:00 事例発表(42件) オガノシステムセッション(2件)</p> <table border="1"> <tr> <th>SF 大賞</th> <th>SF 大賞</th> <th>SF 大賞</th> <th>SF 大賞</th> </tr> <tr> <td>A-1</td> <td>B-1</td> <td>C-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-2</td> <td>B-2</td> <td>C-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-3</td> <td>B-3</td> <td>C-3</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">休養 (10分)</td> </tr> <tr> <td>A-4</td> <td>B-4</td> <td>C-4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-5</td> <td>B-5</td> <td>C-5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-6</td> <td>B-6</td> <td>C-6</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">昼食 (80分)</td> </tr> <tr> <td>A-7</td> <td>B-7</td> <td>C-7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-8</td> <td>B-8</td> <td>C-8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-9</td> <td>B-9</td> <td>C-9</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">休養 (10分)</td> </tr> <tr> <td>A-10</td> <td>B-10</td> <td>C-10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-11</td> <td>B-11</td> <td>C-11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-12</td> <td>B-12</td> <td>C-12</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">休養 (10分)</td> </tr> <tr> <td>A-13</td> <td>B-13</td> <td>オガノシステムセッション*</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-14</td> <td>B-14</td> <td>岡山学院大学</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A-15</td> <td>B-15</td> <td>東海大学</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">休養 (10分)</td> </tr> <p>17:00 総会 6,500円</p> <p>18:30</p> </table>	SF 大賞	SF 大賞	SF 大賞	SF 大賞	A-1	B-1	C-1		A-2	B-2	C-2		A-3	B-3	C-3		休養 (10分)				A-4	B-4	C-4		A-5	B-5	C-5		A-6	B-6	C-6		昼食 (80分)				A-7	B-7	C-7		A-8	B-8	C-8		A-9	B-9	C-9		休養 (10分)				A-10	B-10	C-10		A-11	B-11	C-11		A-12	B-12	C-12		休養 (10分)				A-13	B-13	オガノシステムセッション*		A-14	B-14	岡山学院大学		A-15	B-15	東海大学		休養 (10分)				<p>5,300円</p> <p>10:00 事例紹介 「授業へのIT導入の先進的試み」 「外国語教育におけるITの導入」 平基 雅久氏 (早稲田大学文学部教授)</p> <p>11:10 「経済、経営系の教育におけるITの導入」 千代倉 弘明氏 (慶應義塾大学環境情報学部教授)</p> <p>「講師授業システムー建築学における授業の例ー」 友藤 直見氏 (法政大学工学部助教授)</p> <p>「チャットを活用した授業例」 江上 邦博 (千葉経済大学短期大学部経営情報科講師)</p> <p>(質疑は11:00~11:10と12:10~12:20) 12:20 昼食 (70分)</p> <p>13:30 「次世代情報端末の技術動向と教育への活用」 「企業による技術動向」 ・キヤノン (株) 中西 正浩氏 (中央研究所PDI研究部主任研究員) ・(株) 東芝デジタルメディアネットワーク社 菅田 浩輝氏 (青梅工場PC設計第一部参事)</p> <p>「教育への活用事例：東海大学福岡短期大学」 伊津信之介氏 (情報処理学科教授)</p> <p>15:00 休養 (20分)</p> <p>15:20 事例紹介</p> <table border="1"> <tr> <th>SF 大賞</th> <th>SF 大賞</th> <th>SF 大賞</th> <th>SF 大賞</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> </tr> </table> <p>15:30 紹介 「電子認証と技術動向」 ・(株) 日立製作所 手塚 悟氏 (OS/2開発研究所 第7部浜松町分室室長)</p> <p>・(株) 三菱電機 伊藤 英明氏 (箱根製作所 ヒルガノ6部ホープマネージャ)</p> <p>16:30</p> <p>17:00 総会 10:00-17:00 (無料)</p> <p>5,300円</p>	SF 大賞	SF 大賞	SF 大賞	SF 大賞	①	②	③	④
SF 大賞	SF 大賞	SF 大賞	SF 大賞																																																																																											
A-1	B-1	C-1																																																																																												
A-2	B-2	C-2																																																																																												
A-3	B-3	C-3																																																																																												
休養 (10分)																																																																																														
A-4	B-4	C-4																																																																																												
A-5	B-5	C-5																																																																																												
A-6	B-6	C-6																																																																																												
昼食 (80分)																																																																																														
A-7	B-7	C-7																																																																																												
A-8	B-8	C-8																																																																																												
A-9	B-9	C-9																																																																																												
休養 (10分)																																																																																														
A-10	B-10	C-10																																																																																												
A-11	B-11	C-11																																																																																												
A-12	B-12	C-12																																																																																												
休養 (10分)																																																																																														
A-13	B-13	オガノシステムセッション*																																																																																												
A-14	B-14	岡山学院大学																																																																																												
A-15	B-15	東海大学																																																																																												
休養 (10分)																																																																																														
SF 大賞	SF 大賞	SF 大賞	SF 大賞																																																																																											
①	②	③	④																																																																																											

授業へのIT導入の実践事例や企業からの技術動向など、個別的な話題を紹介いたします。この他、コンピュータネットワークを活用した教育効果の高い方法研究に対して表彰するため、7月に開催した「情報教育方法研究発表会」でノミネートされた研究を対象に、発表会形式で受賞者選考会を行います。大会参加者は自由に聞くことができます。

情報技術を活用した教育や授業に関する公募による事例発表。初日(9月11日)の講演内容を具体的に紹介するオガノシステムセッション、企業の展示会を行います。

* 事例発表とオガノシステムの詳細内容は別面をご覧ください。

国の情報化戦略や、サイバーキャンパスに向けた大学の取り組み、私情協の取り組みなどが、大学全体をテーマとした話題が中心です。